

下地調整塗材CM-2 適合品



ハイモル[®]ネオ

下地調整塗材CM-2
適合品



ゼロアスベスト製品
昭和電工建材のプレミックスモルタルは全て、石棉や石棉関連の素材を一切含まないゼロアスベスト製品です。

鏝伸び、鏝切れが良く、抜群の作業性。

ハイモルエマルジョンを混入することにより、
ポリマーセメントモルタルとしてご使用いただけます。

0接点から15mmまで広範囲に使用できます。

適用部位	内・外壁、内・外床、天井、土間等
標準塗厚	0~15mm
標準塗面積	4m ² /袋(5mm)
練り上がり量	20ℓ
用途	RC躯体の土間・天端等の補修及び不陸調整、 RC躯体の断面修復・内外壁タイル下地
荷姿	25kg防湿紙袋入り

※用途につきましてご不明な点がございましたら、施工前に必ず当社へご相談ください。

日本建築仕上材工業会登録

商品名	ハイモル [®] ネオ
表示登録番号	0312122
ホルムアルデヒド放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製造業者等名称	昭和電工建材株式会社
ロット番号	梱包に表示
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

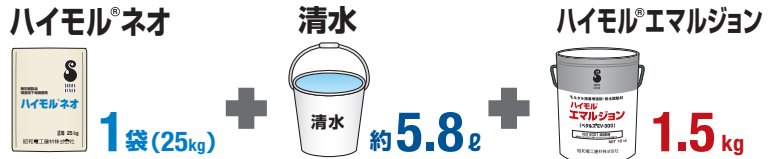
本製品は ISO 9001 認証事業所によってつくられています。

昭和電工建材株式会社

1 下地処理

- 下地面の突起物、レイトンス、硬化不良部分、塵埃、油分、汚れなどは、ブラシ、サンダー等で除去し、水洗い等で適切に処理してください。
- 下地のクラックや著しい欠損や不陸がある場合は、塗り付け前に処理してください。
- 塗り付け箇所は、ハイモルエマルジョン5倍液にて、シーラー処理を必ず行ってください。

2 混練



モルタルミキサー、ハンドミキサーにてよく混練してください。(可使時間は約1時間です)
 ※ハイモルエマルジョンを必ず混入してください。

3 塗り付け

- シーラー処理を施した下地表面が乾燥後に、鍍圧をかけて2~3mm程度でガリッと下こすりを実施後、所定の厚さに塗り付けてください。
- 但し、1回の塗り厚は10mm以内とし、それ以上となる場合は、2日以上養生期間をとり、下地処理として必ずハイモルエマルジョン5倍液にてシーラー処理をした後、下塗り同様2~3mm程度でガリッと下こすりを実施後、所定の厚さに塗り付けてください。
- ※タイル下地材として使用する際は、必ず5mm以上の塗り厚で施工してください。
- ※塗り継ぐ場合、下塗り面に目粗し(ホウキメ)を行ってください。

4 養生

- 仕上材施工までの養生期間は10日(冬期14日)以上としてください。また、通風や日射による早期乾燥を防止するため、必要に応じてシート養生、散水養生を行ってください。

試験項目		試験結果	品質基準(JIS A 6916:2000) 【セメント系下地調整厚塗材2種】 CM-2
軟度変化 %		5.6	±20 以下
耐ひび割れ性		ひび割れの発生は認められない	ひび割れがないこと
耐衝撃性		ひび割れ及びひびがれは認められない	ひび割れ及びひびがれがないこと
曲げ強さ N/mm ²		7.2	5.0 以上
圧縮強さ N/mm ²		23.8	10.0 以上
付着強さ N/mm ²	標準養生時	2.5	1.0 以上
	低温養生時	2.3	0.7 以上
吸水量 g		0.7	2 以下
透水量 ml/h		0.4	0.5 以下
長さ変化 %		0.134	0.15 以下
仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性 N/mm ²	表面状態	割れ、膨れ及びひびがれは認められない	割れ、膨れ及びひびがれがなく、 付着強さが1.0 以上であること
	付着強さ	2.5	
仕上材が陶磁器質タイルの場合の耐久性 N/mm ²	付着強さ	1.2	付着強さが0.6 以上であること

試験場所:(財)ベターリビング
 カタログ記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。

注意事項

【施工上の注意】

- 気温が5℃以下の時は施工を中止するが、適切な保温、採暖を行ってください。
- 施工中及び施工後、硬化前に降雨、降雪の恐れのある場合は施工を中止してください。
- 現場にて砂、セメント等を追加混入することは絶対に避けてください。
- セメント製品に特有の現象である白華(エフロ)が発生することがありますが、品質には異常ありません。

【使用上の注意】

- 取扱い時は、必ず保護具(保護手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用してください。
- 取扱いは換気の良い場所にて行ってください。
- 取扱い後はうがい及び手洗いを充分に行ってください。
- 取扱い後の器具類は早めに水洗いしてください。

【応急処置】

- 目に入った場合: 直ちに多量の水で15分以上洗眼し、医師の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合: 直ちに水で良く洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 誤飲した場合: 大量の水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。

【保管上の注意】

- 雨露のからまない湿気の少ないところに保管し、地面に直接放置しないでください。
- 購入された材料は、製造日から4か月以内に使用しきってください。

【運送上の注意】

- 袋の損傷による内容物の漏れが無い事を確認してください。
- 転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。
- 湿気、水濡れに注意してください。

【廃棄上の注意】

- 都道府県条例に基づき処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

【漏出時の注意】

- 飛散したものは掃除機で吸い取るか、スコップ、ほうき等で集め、袋などに回収してください。
- 排水は中和、希釈処理などにより、河川等に直接流出しないように対策をとってください。

このカタログの記載内容は2012年5月現在のものです。製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。
 カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。安全上の注意事項の詳細については別途、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

昭和電工建材株式会社

■ 本社・建設資材営業部

〒221-0024
 横浜市神奈川区恵比須町2-1
 TEL (045) 444-1691
 FAX (045) 444-1699
<http://www.sdk.co.jp/kenzai/>

■ 仙台営業所	〒983-0044	仙台市宮城野区宮千代3-2-14	TEL (022) 236-7108	FAX (022) 283-0694
■ 名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄2-9-26	TEL (052) 218-8085	FAX (052) 202-1202
■ 大阪営業所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島6-5-3	TEL (06) 6100-2202	FAX (06) 6100-1232
■ 福岡営業所	〒812-0025	福岡市博多区店屋町5-22	TEL (092) 281-9881	FAX (092) 281-9505
■ 横浜出荷センター	〒221-0863	横浜市神奈川区羽沢町宇天屋83-1	TEL (045) 370-6830	FAX (045) 370-6832
■ 札幌出荷センター	〒003-0828	札幌市白石区菊水元町8条3-651-12	TEL (011) 872-2671	FAX (011) 871-0882
■ 東松山出荷センター	〒355-0076	東松山市下唐子1511-1	TEL (0493) 27-0111	FAX (0493) 25-1723
■ 千葉出荷センター	〒274-0081	船橋市小野田町857	TEL (047) 457-3458	FAX (047) 457-2153